

平成 2 0 年度
市選挙管理委員会事務局予算要求方針

【目次】

- 1 平成 2 0 年度市選挙管理委員会事務局予算要求総括表・・・ 1
- 2 平成 2 0 年度市選挙管理委員会事務局経営方針・・・・・・・・ 2
- 3 重点的に取り組みを行う主なもの・・・・・・・・・・・・・・ 3

1 平成20年度市選挙管理委員会事務局予算要求総括表

【一般会計】

平成20年度要求総額 603,537千円
 (平成19年度予算額 724,067千円)
 前年度比 16.6%

《主な事業》

(単位：千円)

| 事業名 | 平成20年度 予算要求額 A | 平成19年度 予算額 B | 増 減 A - B |
|-------------------------|----------------------|--------------------|--------------|
| 市議会議員選挙 事務 | 423,800 | 0 | 423,800 |
| 福岡県知事・県 議会議員選挙事 務 | 0 | 203,000 | 203,000 |
| 参議院議員通常 選挙事務 | 0 | 360,000 | 360,000 |

2 平成20年度市選挙管理委員会事務局経営方針

選挙管理委員会の業務は、公職選挙法等に基づく各種選挙の管理及び執行をはじめ、これに付随する事務、又、地方自治法に基づく直接請求による請求者等の審査事務などを主な職務としている。

平成20年度には、本市住民の代表となる市議会議員の任期満了による一般選挙が予定されている。

この重要な選挙の執行にあたっては、公平、公正な選挙を実施できるようこれまで以上に細心の注意を払いながら管理、執行することはもちろんのこと、有権者の参政権の確保と投票率の向上を図るべく、選挙啓発事業や投票所における環境整備などを積極的に推進していく。

また、民主的な自治の健全な発展のためには、市民が政治や選挙に関心を持ち、主権者としての自覚と豊かな政治常識、高い選挙道義を身につけることが重要であるため、選挙時の啓発のみならず、日ごろからあらゆる機会を通じて明るい選挙推進にあたっての啓発活動を実施していく。

3 重点的に取り組みを行う主なもの

(1) 各種選挙の実施

住民の代表者として重要な役割を果たす市議会議員の選挙を公平かつ公正に実施するとともに、多くの有権者の意志を投票に反映できるよう、万全の体制で選挙を執行する。

- ・市議会議員選挙事務 423,800千円

(事業概要)

平成21年2月9日任期満了に伴う市議会議員一般選挙を実施する。

- ・選挙期日：任期満了前30日以内

- ・定数(61人)

門司区：7人

小倉北区：12人

小倉南区：12人

若松区：6人

八幡東区：5人

八幡西区：15人

戸畑区：4人

(2) 明るい選挙推進事業の推進

市民が政治や選挙に関心を持ち、主権者としての自覚と豊かな政治常識、高い選挙道義を身につけることが重要であり、選挙時の啓発のみならず、日ごろから明るい選挙推進活動が必要である。

- ・明るい選挙推進事業 5,697千円

(事業概要)

北九州市、各区明るい選挙推進協議会と連携し各種啓発事業を行う一方で、学校教育との連携や社会教育活動との連携など、地域住民への参加を求めていく。